



No. **143**  
 発行者 沼津市商工会  
 会長 渡邊好孝  
 〈本所・原支所〉沼津市原1200番地の1  
 TEL(055)966-1331 FAX (055)967-4925  
 〈戸田支所〉沼津市戸田1028番地の5  
 TEL(0558)94-2224 FAX (0558)94-4029  
 編集 沼津市商工会広報委員会



井田の菜の花畑

この活動は、昭和60年代後半に井田民宿組合が冬季の観光の目玉として始めたのがきっかけで、以来、地域の人々の手によって守られ、育まれてきました。活動の継続には多くの苦労がありました。民宿組合の取り組みを一部は「井田むらおこし委員会」が中心となって菜の花の植栽を

行っています。その努力が実を結び、井田の菜の花は「ぬまづの宝100選」にも選ばれるほどの景観となりました。雄大にそびえる富士山を背景に望む菜の花畑は、写真愛好家にも人気の撮影スポットとなっております。なかでも「井田の煌き(きらめき)の丘」から眺める景色は圧巻で、黄色い絨毯のように広がる花畑と青い海、澄んだ空との対比が見る人の心を惹きつけています。

井田むらおこし委員会  
 事務局 天野 喜二朗



受け継がれる菜の花畑の風景

近年では、活動者の高齢化や平均気温の上昇による発芽障害などの課題もありますが、「あきらめない！やり続ける」を合言葉に、後世にこの美しい風景を残すための取り組みが続けられています。菜の花畑は、地域の絆と自然の恵みが織りなす風景であり、花いっぱいひの郷づくりを指す井田の象徴です。

菜の花畑の見ごろは1月上旬から2月下旬です。一足早い春を感じに、井田へぜひお越しください。

近年では、活動者の高齢化や平均気温の上昇による発芽障害などの課題もありますが、「あきらめない！やり続ける」を合言葉に、後世にこの美しい風景を残すための取り組みが続けられています。菜の花畑は、地域の絆と自然の恵みが織りなす風景であり、花いっぱいひの郷づくりを指す井田の象徴です。

# 『はら逸品うまいものフェス』開催

## 第9回



11月9日(日)、  
「はら逸品うまいものフェス」が原地区センターを会場に開催されました。本イベントは、地域の方々へ地元のお店が提案する旨いモノを知っていただき、来店につなげるための機会を設けることを主旨として実施しているもので、今年は27の事業所が出展しました。当日はあいにくの雨模様となりましたが、予想を上回る多くの来場者が会場を訪れ、終始にぎわいが見られました。出展ブースのほかにも、スポーツカーや自衛隊・消防車両の展示が行われ、家族連れを中心に人気を集めました。また、会場からはラジオ局によ



る公開生放送も実施され、出展者のPRが行われました。ステージでは、ご当地アイドルやアーティストによるライブのほか、スマートフェンシングの体験コーナーも設けられ「フェンシングのまち沼津」のPRも行われました。

さらに地元の高校生によるサッカークリニックや、軽音楽部のバンド演奏も行われるなど、幅広い年代からの参加がみられました。本イベントは、地域にある『良いもの(逸品)』を地域の方々に改めて知っていただき、次の来店・利用につなげるきっかけの場として大きな役割を果たしました。開催にあたっては、出展者・ご協賛企業・団体など多くの方々のご尽力により、雨天にも関わらず盛況のうちに終了できました。


『伝わるショート動画』で「反応を変える！」実践セミナー開催


SNSを活用した集客や情報発信の強化、特にショート動画の効果的な活用を目的に「伝わるショート動画」で反応を変える実践セミナー」を11月14日に開催しました。講義では、まず「SNS集客は本当に可能なのか？」というテーマから始まり、運用目的の整理、媒体の選定、ターゲットの設定方法について分かりやすく解説されました。続いて、SNSで発信するコンテンツの考え方や、SNSと顧客の導線設計の重要性について、実店舗での活用をイメージする内容について事例



を交えながら紹介されました。Instagramに関しては、リアル動画やストーリーなどの主要機能の活用事例を紹介。さらに、無料のスマホアプリを使った編集方法も取り上げられました。また、初心者が投稿時に押さえるべきポイントや、SNSで受け入れられる動画とは何かといった具体的な視点にも触れられ、映像制作に不慣れな参加者でも、これからの取り組みに活かせる内容について説明が行われました。本セミナーを通じて、SNSは単なる情報発信手段ではなく、顧客との接点を増やし、来店や購買につなげるための重要なツールであることが再確認されました。

沼津市商工会では、国の認定を受けた経営発達支援計画に基づき、地域の小規模事業者のデジタル化を通じた事業の効率化を支援しています。今後も、IT活用や情報発信力の向上をテーマとしたセミナーを積極的に開催し、地域の事業者の発展につながる取り組みを進めてまいります。

 **JAふじ伊豆 原支店**  
〒410-0312 沼津市原349-3  
TEL(055)966-0600 FAX(055)966-0722

ローンの御相談はさんしんへ  
 **三島信用金庫 原町支店**  
〒410-0312 沼津市原195番地の6 TEL(055)966-1511

 **沼津信用金庫 原支店**  
沼津市原町中3-13-23 TEL(055)967-6567  
ホームページ・アドレス <http://www.numashin.co.jp/>

 **静岡銀行 原町支店**  
SHIZUOKA BANK  
〒410-0312 沼津市原195番地の8  
TEL(055)966-1010 FAX(055)966-8309

戸田さんさんまつり開催

11月3日に、今年も戸田さんさんまつりを開催しました。今回は24店舗が軒を連ねました。戸田地区内の特産品はもちろん、友好市町である埼玉県戸田市、山梨県忍野村、長野県原村の特産物や、飲食店のブースが集結しました。

商工会女性部が販売する「へだト口はんぺん」は今年も長蛇の列ができ、このイベントのもうひとつの目玉となっています。深海魚を使った揚げはんぺんは、いわば戸田のソウルフードで、戸田内外のお客様から好評を博しました。

今年もイベントの司会を務めたのは、沼津ラクーンよしもと劇場の富士彦さんで、出店テントを廻りながら突撃レポートやゲームコーナーで盛り上げました。

また、フルヤトモヒロさんのライブも開催。アスルクラ口沼津の応援歌を披露したほか、お客様を巻き込んだパフォーマンスで会場を沸かせました。

イベントの開催にあたり、関係する皆様より多大なるご協力をいただき、御礼申し上げます。



司会:富士彦さんによる 出店者紹介



第21回 戸田さんさんまつり 毎回大盛況の投げもち

第19回 戸田観光協会主催 深海魚まつり開催

沼津市戸田は、古くからトロール漁(底引き網漁)によって多様な深海魚が水揚げされる「深海魚の聖地」です。平成26年に戸田観光協会内に発足した深海魚プロジェクトでは、未利用魚の高付加価値化に加え、標本や研究用素材としての活用も進めながら、深海魚をテーマにした観光体験や商品の開発に取り組んでいます。

春と冬の年2回開催される「戸田深海魚まつり」は、今年で19回目を迎え、11月30日に戸田観光協会主催で実施されました。地元漁協の『ふれあい朝市』と連携し、500名を超える来場者で賑わいました。高足ガニ面の

絵付け体験や深海魚の販売など多彩なコンテンツが揃い、訪れた人々は深海魚を見て触れ、帰りには食事処で深海魚料理を味わえるなど、子どもから大人まで楽

しめるイベントとして大盛況でした。

また、埼玉県戸田市での「へだ深海魚まつりinとだ」や蒲郡市での開催など、活動は全国へ広がっています。「DEEP-HEDA」ブランドを軸に深海魚の魅力や研究成果をSNSやイベントで発信し、教育・環境保全と結びつけた地域活性化のモデルとして注目されています。地元漁師、漁業関係者、行政が一体となり、深海魚の価値を持続可能な観光資源として発信し続けています。



掛金に国の助成が受けられる! 中退共 CHU-TAI-KYO 中小企業退職金共済事業本部 国の制度だから安心 掛金は全額非課税 外部積立型で管理が簡単 パートさんの加入もOK 詳しくはホームページをご覧ください。 中退共 検索 http://chutai-kyo.laisyokukin.go.jp/ (独) 勤労者退職金共済機構 中小企業退職金共済事業本部 TEL (03) 6907-1234 FAX (03) 5955-8211

企業の繁栄と社会貢献 沼津法人会 三浦・戸田支部 事務局 沼津市商工会 戸田支所 0558-94-2224 食中毒予防の決め手はあなたの手 沼津食品衛生協会 戸田支部

西伊豆へだおんせん 海のほたる いさば 日産物産 410-3402 沼津市戸田美浜海岸3878-20 TEL 0558-94-3048(代) URL http://www.isaba.co.jp

新会員の紹介(敬称略)

事業所名(支所・支部名)

代表者名・業種

キユイジニエクトー(東部)

工藤直也ーコンサルタント

三搦(原北)

宮本陽子ー飲食業

令和7年度税制改正について

令和7年度の税制改正では、基礎控除と給与所得控除の見直しが行われました。

基礎控除は所得に応じた新しい区分が設けられ、給与所得控除は最低額が65万円へ引き上げられました。これにより、働く方の負担がより適切に調整されることとなります。あわせて、特定親族に対する新たな控除制度も創設され、家族構成によっては控除の適用範囲が広がる点も大きな変更点です。また、扶養親族の所得要件の見直しなど周辺制度にも影響が及びます。

年末調整では、新しい控除額を用いて1年間の所得税を精算します。申告書の書き方や提出書類の確認がこれまで以上に大切になり、従業員へ

合計所得金額 (収入が給与だけの場合の収入金額)	基礎控除額		改正前
	改正後 令和7・8年分	令和9年分以後	
132万円以下 (200万3,999円以下)	95万円		48万円
132万円超 336万円以下 (200万3,999円超 475万1,999円以下)	88万円	58万円	
336万円超 489万円以下 (475万1,999円超 665万5,556円以下)	68万円		
489万円超 655万円以下 (665万5,556円超 850万円以下)	63万円		
655万円超 2,350万円以下 (850万円超 2,545万円以下)	58万円		

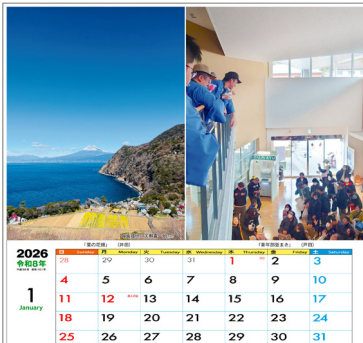
の周知や社内での事務手続きも丁寧に行う必要があります。令和8年からは、新しい税額表が適用され、毎月の源泉徴収税額が変わる場合があります。事業者の皆さまにおかれましては、早めの準備と制度内容の把握が重要であり、円滑な事務処理に向けた体制づくりが求められます。詳しい内容や最新情報は、国税庁ホームページをご確認ください。

2026年カレンダー完成

沼津市商工会広報委員会が発行する、2026年版カレンダーが完成いたしました。

今回は、原地区・戸田地区で行われる四季折々のイベント写真を掲載しました。地域で親しまれている催しや、季節ごとに変わる風景の魅力がぎゅと詰まった内容となりました。1年を通じて原・戸田の魅力を楽しんでいただければ幸いです。ぜひお手に取り、身近にありながら見過ごしがちな景色や、新たな発見に触れてみてください。

カレンダーは沼津市商工会原支所・戸田支所のほか、原・浮島・戸田の各地区センターでも配布しております。数に限りがございますので、お早めにご活用ください。



指導員だより

『デジタル化』の可能性

今回、イベントの運営を通して、改めて『デジタルの力』を実感しました。SNSで事前の告知をすると、反応がすぐに反応があり、中には万単位での閲覧がある投稿も。デジタル化関係の相談といえば、以前は会計ソフトの導入やパソコンの購入などでしたが、近年ではスマホ一つでできるSNSを活用した販促・情報発信の相談がメインになりつつあります。

小規模事業者向けの国の補助金である持続化補助金でさえ書面申請は廃止、ネット申請に完全移行となりました。

依然として「デジタルは苦手」という方は多いのですが、そうも言っていられない状況となりつつあります。実際に一歩踏み出してみると「意外と簡単」「ちよっとしたことでも反応があった」などの声も聞こえてきます。その一歩を後押しできるように、『超初心者向け』のデジタル化セミナーも企画しますので、ぜひご参加ください。

指導員NK

1月の行事予定

- 12月26日(金)13時~1月4日(日) 年末年始休館
- 1月13日(火) 合同新春懇談会
- 1月20日(火) 年末調整(納期特例) 納付期限



福利厚生をお手伝いします!



さんさん ゆうすい  
沼津市・清水町勤労者共済会  
TEL 055-924-1294  
(8:30~17:15 ※土日祝・年末年始を除く)



(公社)沼津法人会 原支部

めざします企業の繁栄  
と社会への貢献